

「ビレッジハウス 氷見の集合住宅 大規模改修 地震被災者らに賃貸」

ビレッジハウス



2月2日から入居が可能となる
「ビレッジハウス柳田第二」

|| 氷見市柳田

氷見の集合住宅 大規模改修
地震被災者らに賃貸

不動産賃貸のビレッジハウス・マネジメント（東京都港区）は、氷見市柳田にある築40年超の物件を大規模に改修し「ビレッジハウス柳田第二」として賃貸する。能登半島地震の被災者や復旧工事関係者らの利用も想定しており、改修を終えた4戸で2月2日から入居可能となっている。

同社は全国の雇用促進住宅を購入し、改修・賃貸している。2017年に入居の始まった近隣のビレッジハウス柳田（80戸）は満室。同社によると、震災関連の入居が4割を占める。ビレッジハウス柳田第二は1983年完成の2棟80戸で、順次改修を進めていく。改修を終えた4戸は3DK（約55平方メートル）で賃料は月3万8千円～4万円。